

# 目標達成計画

事業所名 グループホーム幸  
 作成日 令和元年 1月 29日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組み目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	重度化した利用者に対する具体的な体制構築やマニュアルの充実に向け研修や訓練等を通じた対応強化。	体制構築やマニュアルの充実を図り、職員間に周知徹底します。	看取りに関しての外部研修に参加します。 看取りに関しての指針を定期的に見直し、定期的に研修を行い周知します。 緊急時の連絡体制の確認をします。	6ヶ月
2	13	近隣住民との関係を深め、災害時に協力を得られるように考慮する。	近隣住民や区長、民生委員との関係を深め協力を得られるようにする。	避難訓練の際近隣住民への参加の呼びかけ、また区長、民生委員にも参加していただく。	6ヶ月
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

